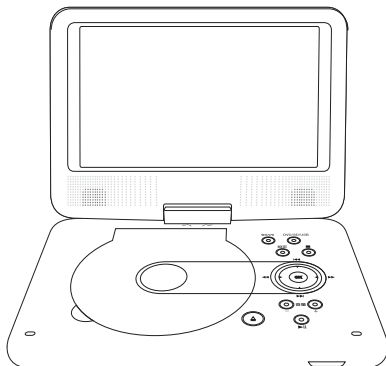


TEES 乾電池式9インチポータブルDVDプレーヤー

品 番: PDVD-920TS

取扱説明書



■ご使用前に

このたびは当社の9型ポータブルDVDプレーヤーをお買上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上、正しくご使用ください。

お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

	ページ		ページ
安全上のご注意	3	次へ/前へ	22
付属品	6	早送り/早戻し	22
ディスクについて		リピート再生	23
再生できるディスクの種類	7	ズーム	23
ディスク構成について	7	アングル	23
DVDに表示されているマークについて	8	音声切換	24
ディスクの保管	9	字幕切換	24
ディスク取扱い上のご注意	9	画面表示	24
ディスク使用上のご注意	9	数字ボタンによる再生(再生中)	25
温度の変化により水滴が付いたとき	9	数字ボタンによる再生(停止中)	25
各部名称(本体1)	10	数字ボタンによる再生(オーディオCD)	25
各部名称(本体2)	11	プログラム再生	25
各部名称(リモコン)	12	USBメモリ/SDカードについて	
リモコンについて		USBメモリ/SDカードの接続	27
リモコン用電池の入れ方	13	USBメモリ/SDカードの取り出し	27
リモコンの使い方	13	各種ファイルの再生	
電源について		再生できるファイル形式	28
ACアダプターで使うには	14	基本操作	28
カーアダプター(自動車用電源)で使うには	15	JPEGファイルについて	28
内蔵の充電電池で使うには(充電方法)	16	DVDと同様の操作	28
接続方法		停止(MP3/WMAのとき)	29
テレビとの接続	17	停止(JPEGのとき)	29
外部機器との接続	17	リピート再生	29
準備		ズーム	29
液晶画面について	18	数字ボタンによる再生	29
車への装着	18	CDからUSBメモリ/SDカードへ録音	
お知らせ	19	録音方法	30
電源の入/切	20	DVD設定	
音量の調節	20	設定方法	32
消音	20	一般設定	33
液晶画面を消す	20	音声設定	33
画面アスペクト比の切換	20	デジタル	34
数字入力について	20	映像設定	34
イヤホンで聴くとき	21	選択	35
その他	21	外部機器の再生	37
DVD/オーディオCDの再生		故障かなと思ったら	38
基本操作	22	免責事項	40
メニュー操作	22	製品仕様	41
一時停止	22	メモ	42
停止	22	アフターサービス	44

安全上のご注意

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



警告



ACアダプター
を抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音
がするなどの異常状態のまま使用
すると、火災・感電の原因となり
ます。すぐに電源を切り、その
後必ずACアダプターをコンセント
から抜いてください。煙が出な
くなるのを確認して販売店に修
理をご依頼ください。お客様によ
る修理は危険ですから絶対にお
やめください。



禁止

■表示された電源電圧交流100
ボルト以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因になります。



禁止

■ACアダプターコードを傷つけ
たり、破損させない。また、重い
ものを乗せたり、加熱したり、引
っ張ったりしない
ACアダプターコードが破損し、火災・
感電の原因になります。



分解禁止

■この機器を改造しない
火災・感電の原因となります。
■ACアダプターコードを加工し
たり、無理に曲げたり、ねじっ
たり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因になります。
■お客様自身による修理・改造
はしない
感電の原因になります。内部の点検・
修理は販売店にご依頼ください。



■ACアダプターコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販
売店に交換をご依頼する
そのまま使用すると火災・感電の原因
になります。



禁止

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因に
なります。

安全上のご注意



- 万一、この機器を落としたり、キヤビネットを破損した場合は、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店または弊社にご連絡する
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



- この機器の開口部（ディスクプレーヤー部など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしない
火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



- 万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。



- お客様自身で、バッテリーの交換はしない
バッテリーの交換が必要な場合は、お買上げの販売店または、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。



- この機器を水にぬらさない
火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺では使用しないでください。



- 風呂場では使用しない
また、水などをかけないでください。
火災・感電の原因になります。



- この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



- 万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

- お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いておこなう



ACアダプターを抜く

- この機器をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜く

- 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜いておこなう

ACアダプターコードが傷つき、火災・感電の原因になります。

- ACアダプターを抜くときは、ACアダプターコードを引っ張らない

ACアダプターコードが傷つき、感電の原因になります。必ずACアダプターを持って抜いてください。



禁止

- 濡れた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因になります。

- ACアダプターコードを熱器具に近付けない

ACアダプターコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



禁止

- この機器に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

- 本体を落としたり、振動を与えない
故障・火災・感電の原因になります。



- 万一、この機器を落としたり、破損した場合は電源を切り、販売店に連絡する
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



禁止

- 夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になるところに放置しない

機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



禁止

- 次のような使い方はしない

- ・ 本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。
- ・ テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



- キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上空ける



禁止

- 湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因になります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因になります。



禁止

- ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない
故障の原因になります。

付属品



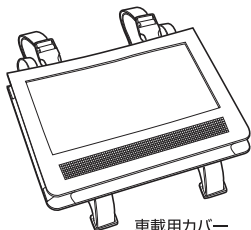
ACアダプター



カーアダプター



AVケーブル



車載用カバー



リモコン

取扱説明書

保証書

ディスクについて

再生できるディスクの種類

- 本機は以下のディスクを再生できます。

	ディスク サイズ	内容
DVDビデオ	12cm	● 映像+音声
	12cm	● 映像+音声 (VIDEOモード/ VRモード対応) ※ ファイナライズ処 理をおこなわない と再生できません。
音楽用CD	12cm	● 音声
CD-R/RW	12cm	● 音声(CD-DA) ※ ファイナライズ処 理をおこなわない と再生できません。 ● 音声(MP3) ● 静止画(JPEG)

※ DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

● 本機で再生できないディスク

- 本機のDVDプレーヤーではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。

● コピーコントロールCD

- 本機のDVDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

● 本機で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本機のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できません。

● JPEGの再生

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本機ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。(記録方式によって再生できない場合があります)
- ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

- DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。また、CDではトラックで分けています。



タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

ディスクについて

DVDに表示されているマークについて

- DVDやCDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。



そのディスクに記録されている総時間です。
APPROX.は概略の意味です。



ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。



映像がカラーであることを意味します。



音声言語の数および種類を示しています。



字幕言語の数および種類を示しています。



画面のアスペクト比を表示しています。なお、4:3は通常のテレビ画面です。



リージョンコード(番号)と、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。



複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルを変えて見ることができます。中の数字はアングル数をあらわしています。



DVDの標準音声タイプのことで、モノラルやステレオで記録されているソフトもあれば、5.1chでサラウンドで記録されているものもあります。ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトでは、それぞれ5つのチャンネルごとに音声で記録されていて、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機を5.1chプロセッサーつきAVアンプと接続することにより、臨場感あるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。



音声の記録方式と種類を示しています。



このディスクが許諾されている著作権の範囲です。また、複製不能とは何らかのコピープロテクション技術が使われていることを意味します。

ディスクについて

ディスクの保管

- 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所
 - ・ 湿気や埃のある場所
 - ・ ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、温度や湿度の高い所には置かないでください。
- 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱い上のご注意



※ 記録面に触れないように持ってください。



※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスクまたはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



※ ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。



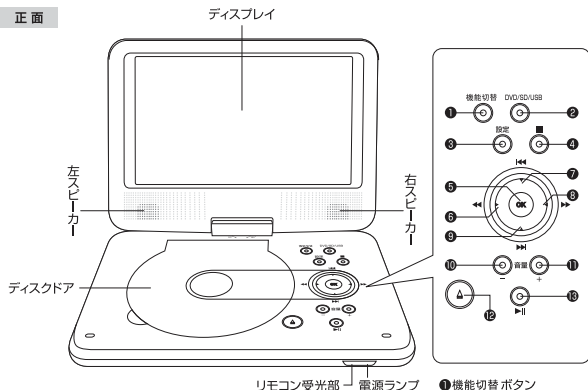
※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

温度の変化により水滴が付いたとき

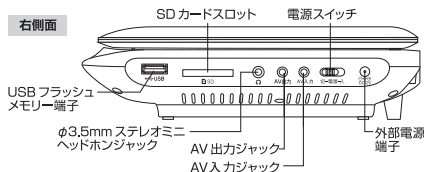
・ 使う前に、やわらかい布などで、必ず放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

各部名称 (本体 1)

正面



右側面



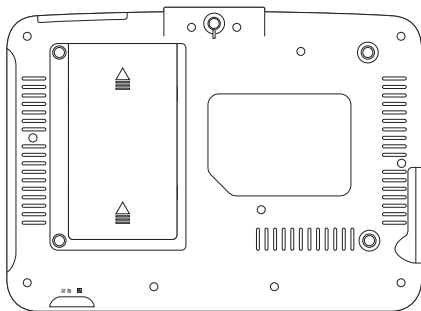
- ① 機能切替 ボタン
- ② メディア切換ボタン
- ③ 設定ボタン
- ④ 停止ボタン
- ⑤ 決定ボタン
- ⑥ 早戻しボタン
- ⑦ スkip (I<<) ボタン
- ⑧ 早送りボタン
- ⑨ スkip (I>>) ボタン
- ⑩ 音量ボタン (-)
- ⑪ 音量ボタン (+)
- ⑫ ディスクドア開ボタン
- ⑬ 再生/一時停止ボタン

※⑥～⑨はカーソルボタン (◀/▶/▲/▼) の機能も兼ねています。

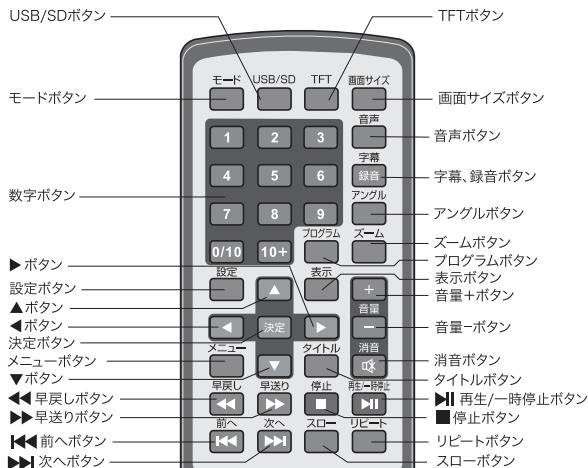
各部名称（本体2）

底面

電池カバー



各部名称 (リモコン)



リモコンについて

⚠ 注意

電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※ボタン型電池は幼児の手の届く場所に置かないでください。お子様がボタン型電池を飲み込んだ場合、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。

※長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。

※電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

※交換する電池はCR2025のみです。

※交換する時、電池の極性+/-に注意してください。

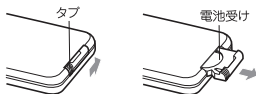
リモコン用電池の入れ方

- リモコンにはあらかじめ電池がセットされています。最初にリモコンを使う時は、リモコンの裏面下部に絶縁シートがついておりますので、シートを引き抜いてください。電池が通電し使えるようになります。



1. 電池受けを引き出す

リモコン背面のタブを矢印の方向に押しながら、電池受けを引き出します。



2. ボタン電池を電池受けに入れる

ボタン電池CR2025の+側を上にして電池受けに入れます。

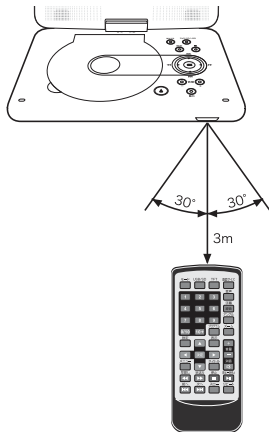


3. 電池受けを戻す

電池受けをしっかりと元に戻します。

リモコンの使い方

- リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンの受光範囲は受光部より約3m以内、角度は左右上下30度以内です。



電源について

ACアダプターで使うには

⚠ 注意

ACアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

- ※ 同梱のACアダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ※ ACアダプターはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
- ※ ACアダプターを接続するときは電源を切ってください。
- ※ ご使用にならない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

1. 本体の電源スイッチを切る

電源が切れます。



切-電源入

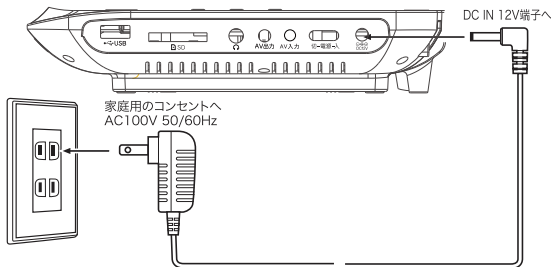
2. ACアダプタープラグを接続する

ACアダプタープラグをDC IN 12V端子に接続します。

3. ACアダプターをコンセントに接続

ACアダプターをコンセント(AC100V)に接続します。電源周波数は50Hzまたは60Hzのどちらの地域でもそのままご使用できます。

※ 使わないときは、コンセントからACアダプターを抜いてください。



電源について

カーアダプター(自動車用電源)で使うには

⚠ 注意

カーアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。
つぎの点にご注意ください。

- ※ 同梱のカーアダプター以外を使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ※ カーアダプターはDC 12Vの電源に接続してください。絶対に24Vの電源には接続しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- ※ 車で使う時は仮固定してください。仮固定せずに使うと急ブレーキなどで本機が移動し、けがや運転の妨げになり危険です。
- ※ 車に恒久的に取り付けけないでください。また、運転の妨げになる場所、エアバッグが作動する時の妨げになる場所に置かないでください。事故やけがの原因となります。
- ※ 運転する人は運転中に画面を見たり、操作をしないでください。事故の原因となります。
- ※ カーアダプターを接続するときは電源を切ってください。
- ※ ご使用にならない場合は、カーアダプターをシガーライターから抜いてください。

1. 本体の電源スイッチを切る

電源が切れます。



切-電源-入

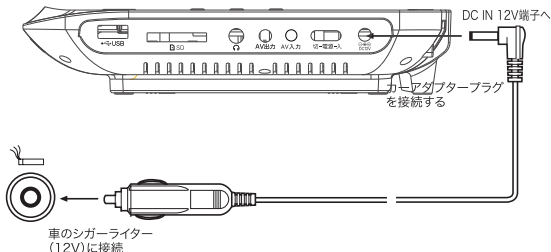
2. カーアダプタープラグを接続する

カーアダプタープラグをDC IN 12V端子に接続します。

3. カーアダプターを車のシガーライターに接続

カーアダプターをシガーライターに接続します。

※ カーアダプターを使わないときは、シガーライターからカーアダプターを抜いてください。



電源について

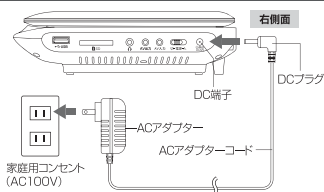
ACアダプターで使う場合

必ず家庭用電源でご使用ください

- 本機右側面のDC端子に、ACアダプター(付属)のDCプラグを差し込みます。
- 家庭用コンセントにACアダプターを差し込みます。
- 本機を長期間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから外してください。



DCプラグを抜き差しするときは、必ず本機の電源を切ってから行ってください

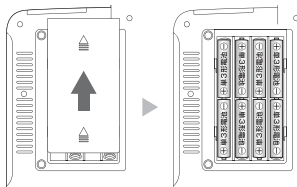


※付属のACアダプターは本製品専用です。本製品を家庭用コンセントでご使用の際には必ず付属のACアダプターをお使いください。また、付属のACアダプターは絶対に他の製品には使用しないでください。製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

電池で使う場合

映画など長時間のDVD再生時は、ニッケル水素充電電池でのご使用をおすすめします。

- 1 本機底面の電池カバーを矢印の方向にスライドさせて外します。
- 2 単3形ニッケル水素充電電池または単3形アルカリ乾電池8本(別売)を、極性(⊕⊖)に注意しながら入れます。コイルバネがあるほうが⊖です。⊖側から先に装着してください。
- 3 電池カバーのツメを、本体のスリット穴と合わせた後、ステップ1と逆の方法にスライドさせて元通りにしっかりと閉めます。



底面

単3形ニッケル水素充電電池、または
単3形アルカリ乾電池8本(別売)

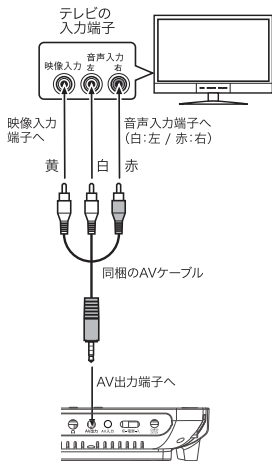
ニッケル水素充電電池での連続再生可能時間は約3時間です(弊社ニッケル水素充電電池 2000mAh×8本使用の場合)。
また、アルカリ乾電池での連続再生可能時間は約2時間です。

- 本製品には充電機能はありません。充電電池を充電する場合は、本製品から取り出し、ご使用の充電電池に適合する市販の専用充電器をお使いください。
- 充電の際は、充電電池及び充電器に付属する取扱説明書や注意書きに従って行ってください。
- ニッケル水素充電電池やアルカリ乾電池での連続再生可能時間は目安であり、使用条件や電池の種類、状況により異なります。また、再生途中での電池切れを防ぐため、ディスクの収録時間も合わせ確認してご利用ください。
- マンガン乾電池ではご使用になれません。

接続方法

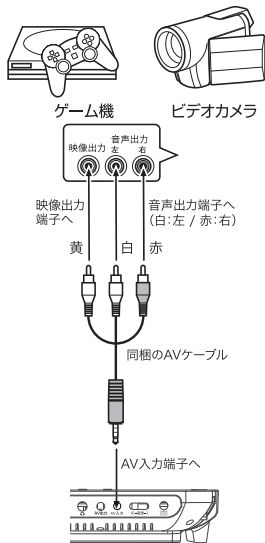
テレビとの接続

- 機器の接続をおこなうときは、必ず電源を切りACアダプターをコンセントから抜いておこなってください。
- 接続の詳細はテレビの取扱説明書を参照してください。
- ※ 本機の音量も調節してください。本機の音量が小さかったり消音になっていると、テレビからの音が小さかったり、出なかったりします。
- ※ AV出力端子の奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないとテレビに映らない場合があります。
- ※ 4極のミニプラグ(映像/音声)の配線仕様は統一されておりませんので、他社のケーブルを接続した場合、映らない場合があります。付属のAVケーブルをご使用ください。



外部機器との接続

- 接続の詳細は外部機器の取扱説明書を参照してください。
- ※ AV入力端子の奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと画面に映らない場合があります。
- ※ 接続機器によっては正常に動作しない場合があります。



準備

液晶画面について

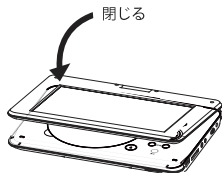
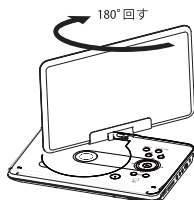
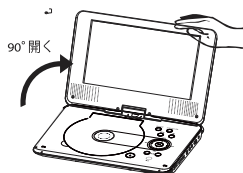
- 見やすい角度に調節することがができます。

プレーヤー部をしっかりと押さえながら、
角度を調節します。

※ 液晶画面を押さないでください。

※ 調節範囲以上に回さないでください。故障の
原因になります。

時計方向に180°、反時計方向に90°まで



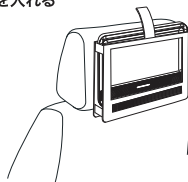
車への装着

1. 車載用カバーをヘッドレストの後に置き、ベルトでしっかりと固定する

長さを調節



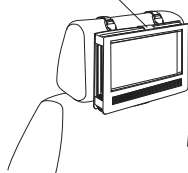
2. 本機を入れる



3. 上カバーをしっかりと閉める

必要に応じてカーアダプターを接続してください。

上カバーを閉める













※ リモコンは受光部に向けて操作してください。

準備

お知らせ

本取扱説明書ではリモコン操作を中心に説明していますので、本体での操作は下表を参照ください。

本体	リモコン	機能
		停止するときを押します。
		USBメモリ、SDカードに切り換えます。
		DVD設定をするときに押します。
		音量を小さくします。 本体では長押しします。
		音量を大きくします。 本体では長押しします。

本体	リモコン	機能
		再生中に押すとひとつ前のチャプターまたはトラックに移動します。
		上に移動するときを押します。
		再生中に押すと早戻しをします。
		左に移動するときを押します。
		再生中に押すと早送りをします。
		右に移動するときを押します。
		再生中に押すと次のチャプターまたはトラックに移動します。
		下に移動するときを押します。
		選択した内容を決定します。

準備

音量の調節



を押して音量を調節する

音量レベルは00から20です。

消音



を押す

もう一度押すと元の音量になります。

液晶画面を消す



を押す

液晶画面が消えます。

もう一度押すと液晶画面が表示されます。

画面アスペクト比の切換

画面サイズ



を押す

押すたびに画面アスペクト比を切り換えます。

16:9 \longleftrightarrow 4:3
(ワイド画面サイズ) (従来のテレビ画面サイズ)

数字入力について

本取扱説明書では数字ボタンでの入力操作があります。数字の入力方法は下記の方法にしてください。

■ タイトル/チャプター/トラックの番号入力

- 1～10の時は **1** ～ **0/10** を押し、
10以上の時は最初に **10+** を押し、次に **0/10** ～ **9** を押します。

(例) 8のときは **8** を押します。

10のときは **0/10** を押します。

32のときは **10+** を3回押し、次に **2** を押します。

■ 各種ファイル再生の時の番号入力

- 1～9の時は **1** ～ **9** を押し、10以上の時は多い桁の数字から押します。


(例) 8のときは **8** を押します。

10のときは **1** を押し、次に **0/10** を押します

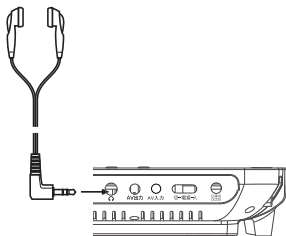
106のときは **1** を押し、次に **0/10** を押し、最後に **6** を押します。

準備

イヤホンで聴くとき

1. 音量を最小にする
2. イヤホンプラグを  (イヤホン) 端子に接続する
3. 音量を調節する

※ イヤホンを長時間使用しますと耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。



その他

ボタン操作で無効な操作をすると図のような表示が出ます。



DVD/オーディオCDの再生

基本操作

1. 本体の「OPEN」を左にスライドさせる

ディスクカバーが開きます。

2. ディスクをセットする

レーベル面を上にして入れます。

3. ディスクカバーを閉める

4. 電源を入れる

自動的に読み込みが始まり、読み込みが完了すると再生が始まります。

- DVDによってはメニュー画面が表示されるものがあります。

その場合は でメニュー項目を選択し を押してください。

メニュー操作

再生中に を押す

メニュー画面が表示されます。

表示されるメニューはソフトにより異なります。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

視聴していたシーンに戻るには を押します。

一時停止

1. を押す

再生中に押すと一時停止します。
一時停止中は表示がでます。



2. 再度 を押す

通常の再生に戻ります。

停止

1. を押す

停止中は画面に表示がでます。

再生ボタンを押して継続



2. を押す

ふたたび停止したところから再生が始まります。

3. を2回押す

再生を停止します。

次へ/前へ

再生中または一時停止中に操作をします。

次へ を押す

次のチャプター/トラックに移動し再生をはじめます。

前へ を押す

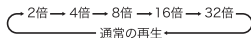
前のチャプター/トラックの先頭に移動し再生をはじめます。

早送り/早戻し

再生中に操作します。

早送り を押す

押すたびに再生速度が5段階で切り換わり、5段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。



同様に を押すと早戻し再生をします

DVD/オーディオCDの再生

リピート再生

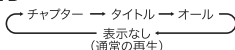
再生中のディスク/タイトル/チャプター/トラックを繰り返かし再生します。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

リピート
を押す

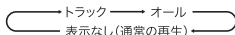
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVD



- チャプター：選択したチャプターがリピート再生されます。
- タイトル：選択したタイトルがリピート再生されます。
- オール：ディスクのすべてがリピート再生されます。

オーディオCD

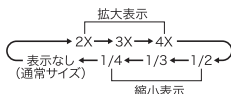


- トラック：選択したトラックがリピート再生されます。
- オール：すべてのトラックがリピート再生されます。

ズーム

ズーム
を押す

ボタンを押すたびに倍率が切り換わります。画面には倍率が表示されます。



※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

- 拡大表示されているときには拡大範囲が表示され     を押して画像を移動することができます。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

アングル

複数のアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見るすることができます。

再生中に  を押す

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※ この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはディスクのケースやジャケットをご覧ください。

DVD/オーディオCDの再生

音声切換

DVD

- 複数の音声を記録したDVDを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に を押す

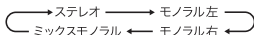
ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切り換えることができます。

- ※ この選択は複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 音声の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

オーディオCD

を押す

ボタンを押すたびに他の音声設定が画面に表示され、音声を切り換えることができます。



字幕切換

- 複数の言語による字幕を記録したDVDを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に を押す

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面に表示され、字幕を切り換えることができます。

- ※ この選択は複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。
- ※ 字幕の種類および数はソフトにより異なります。
- ※ ディスクによってはこの機能は使えません。

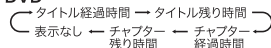
画面表示

を押す

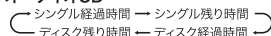
ボタンを押すたびに画面表示が切り換わりま

す。さらに押すと画面表示が消えます。

DVD



オーディオCD



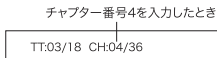
DVD/オーディオCDの再生

数字ボタンによる再生(再生中)

※ チャプターがひとつしかないタイトルを再生しているときはこの機能は使えません。

1. DVD再生中に数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** を押す (20ページ参照)

※ 無効な数字は入力できません。



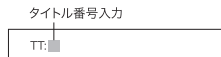
2. 指定したシーンから再生がはじまります

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(停止中)

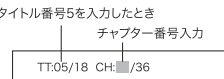
1. DVD停止中に数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** を押す

タイトル入力画面が表示されます。



2. 数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** で視聴したいタイトル番号を入力 (20ページ参照)

※ 無効な数字は入力できません。
チャプター入力画面が表示されます。



3. 視聴したいチャプター番号を入力

※ しばらく操作をしないとチャプター1から再生がはじまります。

4. 指定したシーンから再生がはじまります

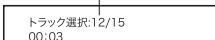
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(オーディオCD)

1. 数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** を押す (20ページ参照)

トラック入力画面が表示されます。

トラック(曲)番号12を入力したとき



2. 指定したトラックから再生がはじまります

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

プログラム再生

プログラム設定した順序で再生します。

1. **プログラム** ボタンを押す

プログラム設定画面が表示されます。

1	TT:	CH:	6	TT:	CH:
2	TT:	CH:	7	TT:	CH:
3	TT:	CH:	8	TT:	CH:
4	TT:	CH:	9	TT:	CH:
5	TT:	CH:	10	TT:	CH:
終了			次のページ		

- タイトルがひとつしかないDVDまたはオーディオCDでは図のような設定画面になり、チャプター番号またはトラック番号のみを入力します。

1	---	6	---
2	---	7	---
3	---	8	---
4	---	9	---
5	---	10	---
終了		次のページ	

DVD/オーディオCDの再生

2. 数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** でタイトル番号を入力 (20ページ参照)

カーソルがチャプター番号入力欄に移動します。

※ 無効な数字は入力されません。

3. 数字ボタン **1** ~ **0/10**、**10+** でチャプター番号を入力

カーソルが次のプログラム番号に移動します。

1 TT:03 CH:18	6 TT: CH:
2 TT: CH:	7 TT: CH:
3 TT: CH:	8 TT: CH:
4 TT: CH:	9 TT: CH:
5 TT: CH:	10 TT: CH:
終了	開始
	次のページ

4. 2.~3.を繰り返し、プログラム設定します

5. 10番目の入力完了したら **▲** **▼** **◀** **▶** で“次のページ”にカーソルを合わせ **決定** を押すか **▶▶** を押す

● プログラムできる数は20です。

● 前のプログラム設定画面に戻るときは、**▲** **▼** **◀** **▶** で“前のページ”にカーソルを合わせ **決定** を押すか **◀◀** を押すと戻ります。

14 TT:04 CH:03	19 TT:07 CH:02
15 TT:08 CH:02	20 TT:04 CH:06
前のページ	終了
	開始

● 入力したプログラムを訂正するとき、**▲** **▼** **◀** **▶** で入力したプログラムにカーソルを合わせ、再度プログラム入力し **▲** **▼** **◀** **▶** で他のプログラムにカーソルを移します。

※ 再生開始後のプログラムの訂正はできません。

● プログラム設定画面を閉じるときは **プログラム** を押すか **▲** **▼** **◀** **▶** で“終了”にカーソルを合わせ **決定** を押します。

14 TT:04 CH:03	19 TT:07 CH:02
15 TT:08 CH:02	20 TT:04 CH:06
前のページ	終了
	開始

6. 入力が完了したら **▲** **▼** **◀** **▶** で“開始”にカーソルを合わせ **決定** を押す

プログラム再生を開始します。

● プログラム再生中、プログラム設定を全て削除するときは **プログラム** を押し、プログラム設定画面に戻し **▲** **▼** **◀** **▶** で“停止”にカーソルを合わせ **決定** を押します。

4 TT:02 CH:11	9 TT:03 CH:01
5 TT:05 CH:02	10 TT:04 CH:02
終了	停止
	次のページ

※ プログラム再生が終了するとプログラム設定は消去されます。

※ 電源を切る、停止ボタンを2回押す、ディスクを取り出した場合などはプログラムが解除されます。

USBメモリ/SDカードについて

⚠ 注意

本製品でUSBメモリ/SDカードを使う時、以下の注意事項を必ずお守りください。

データの損失、USBメモリ/SDカードの破損については保証いたしかねます。

- ※ USBメモリ/SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリ/SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- ※ 本製品で再生できるUSB2.0対応のUSBメモリは最大32GBまでです。
- ※ 本製品で再生できるSDカードは最大32GBです。
- ※ 対応フォーマットはFAT32、NTFSです。
- ※ 記録状態によっては再生できない場合があります。

USBメモリ/SDカードの接続

1. USBメモリ/SDカードを挿入する

本機側面のUSB端子/SDカードスロットに挿入します。

2. 電源を入れる


- モード
3. で“DVD”を選択しDVD再生に切り換える

- USB/SD
4. を押す

“切換中”の表示が出た後、フォルダー/ファイルが表示されます。

切換に時間がかかる場合があります。

- USBメモリ再生の場合、ディスクが入っていないときは押す必要はありません。
- SDカード再生の場合、ディスクおよびUSBメモリが入っていないときは押す必要はありません。

- SDカード再生の場合、ディスクまたはUSBメモリのどちらかが挿入されているときは1回押します。
- SDカード再生の場合、ディスクが入っていてUSBメモリが挿入されているときは2回押します。
- ディスク再生に戻るときは  を1～2回押します。
- MP3/WMA、JPEGの再生については、28ページの説明にしたがってください。

USBメモリ/SDカードの取り出し

電源を切り、USBメモリ/SDカードを取り出す

- ※ USBメモリ/SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリ/SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

各種ファイルの再生

再生できるファイル形式

本機ではディスク、USBメモリまたはSDカードに記録されたMP3/WMA、JPEGファイルを再生できます。

対応ビットレート

MP3:48~320kbps

WMA:48~256kbps

※ MP3/WMA、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。

基本操作



1. CD、USBメモリまたはSDカードをセットする

2. CD、USBメモリまたはSDカードを選ぶ

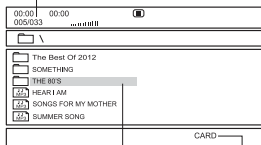
● フォルダー/ファイルが表示されます。

お知らせ

※ 本機では表示できない文字や内容があります。


3.   で再生したいフォルダー/ファイルをカーソルで選択する



フォルダーおよびファイル番号/総フォルダーおよびファイル数






選択したフォルダー/ファイル(オレンジのカーソル)

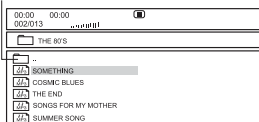
DISC/USB/CARD



●  を押すとファイルだけの表示になり、再度押すとフォルダー/ファイルの表示になります。

● フォルダーを選択したあと  または  を押すとフォルダー内を見ることができます。

● 上の階層に移動するときは  を押すか、“ ..”を選択し  を押します。

上の階層画面に戻ります







● 停止状態で  を押すと次のページに移動し、 を押すと前のページに移動します。

4.  を押す

選択したファイルから再生がはじまります。

JPEGファイルについて

- JPEGファイルを選択すると、スライドショーがはじまります。
- スライドショーの再生または一時停止中に     で画像を反転/回転させることができます。

DVDと同様の操作

- 一時停止 22ページ参照
- 次へ/前へ 22ページ参照
- 早送り/早戻し 22ページ参照 (MP3/WMAのみ)

各種ファイルの再生

停止(MP3/WMAのとき)

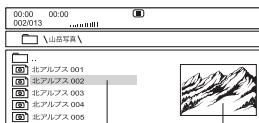


再生を停止します。

停止(JPEGのとき)



再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルとサムネイル(縮小画像)が表示されます。



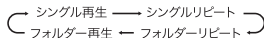
現在のファイル
(オレンジのカーソル)

サムネイル表示

リピート再生



ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



- シングル再生：
選択したファイルが再生されます。
- シングルリピート：
選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダーリピート：
選択したフォルダーがリピート再生されます。
- フォルダー再生：
選択したフォルダーが再生されます。

※ JPEGファイル再生中に操作をしたときはフォルダー再生はありません。

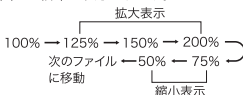
※ JPEGのリピート再生中はリピート名が表示されます。

ズーム



ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

画面には倍率が表示されます。



※ ズーム表示中はズーム表示は消えません。

- ズーム表示中は一時停止の状態になります。
前へ 次へ
◀ ▶ を押すとスライドショーが再開されます。

※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

- 拡大表示されているとき ▲ ▼ ◀ ▶ を押して画像を移動することができます。

数字ボタンによる再生

1. 数字ボタン **1** ~ **0/10** で聴きたファイル番号を入力する(20ページ参照)
ファイル入力画面が表示されます。



数字入力(緑のカーソル)

MP3/WMA、JPEG停止中



JPEG再生/一時停止中

- フォルダーも1つのファイルとして認識されます。

2. 指定したファイルから再生がはじまります

CDからUSBメモリ/SDカードへ録音

- 本製品ではCDからUSBメモリ/SDカードへのMP3録音ができます。

録音方法

1. CDをセットする

2. を押す

※ ディスクが選択されていないときは、ディスク再生に切り換えてください。
設定画面が表示されます。

3. USBメモリ、SDカードをセットする

— 選択されている設定メニュー (黄色)

CD RIP	
OPTIONS	TRACK
Speed Normal	track01 02:33
Bitrate 128kbps	track02 02:22
Create ID3 Yes	track03 02:01
Device USB1	track04 02:43
SUMMARY	
Selected Track 0	track05 02:13
Selected time 00:00	track06 02:14
	track07 01:59
Start	Exit Sel All Sel None

4. で設定したい設定メニューを選択する

5. を押して、設定値を決める

押すたびに設定値が変わります。
設定項目および設定値は以下ようになります。

Speed

録音速度を設定します。

- Normal : 等倍速
- Fast : 高速 (録音中、音が出ません)

Bitrate

ビットレートの設定。

対応ビットレートは、96~320kbpsです。
より良い音質のためには、128kbps以上のビットレートでの録音をおすすめします。

- 96kbps
- 112kbps
- 128kbps
- 192kbps
- 256kbps
- 320kbps

Create ID3

お知らせ

※ 設定メニューはありますが、本機ではこの機能は使えません。

Device


録音するUSBメモリまたはSDカードを選択します。

- USB1 : USBメモリ
- CARD : SDカード
- none : 何も差し込まれていないとき

6. で録音するトラック (曲) にカーソルを合わせ を押す チェックマークが表示されます。

— チェックマーク

CD RIP	
OPTIONS	TRACK
Speed Normal	track01 02:33
Bitrate 128kbps	track02 02:22
Create ID3 Yes	track03 02:01
Device USB1	track04 02:43
SUMMARY	
Selected Track 1	track05 02:13
Selected time 02:01	track06 02:14
	track07 01:59
Start	Exit Sel All Sel None

カーソルを合わせて  を押すと
次のトラックが表示されます

7. 6. の操作を繰り返して、録音したいトラックを選択する

CDからUSBメモリ/SDカードへ録音

- CDに入っている全てのトラックを録音するときは“Sel All”を選び **[決定]** を押します。
- チェックしたトラックのチェックをはずすには、トラックにカーソルを合わせ **[決定]** を押します。
チェックマークが消えます。
- 全てのトラックのチェックをはずすには“Sel None”にカーソルを合わせ **[決定]** を押します。
- 中止するときは“Exit”にカーソルを合わせ **[決定]** を押します。

CD RIP			
OPTIONS		TRACK	
Speed	Normal	✓	track01 02:33
Bitrate	128kbps	✓	track02 02:22
Create ID3	Yes	✓	track03 02:01
Device	USB1	✓	track04 02:43
		✓	track05 02:13
SUMMARY		✓	track06 02:14
Selected Track	5	✓	track07 01:59
Selected time	11:00		
Start	Exit	Sel All	Sel None

中止する
全てのトラックを選ぶ
全てのチェックをはずす

- 録音が始まると、録音状態が表示されます。



録音終了および録音中のトラック数/全録音トラック数

△ 注意

- ※ SDカードをLock(書き込み禁止)にしても録音ができます。ご注意ください。
- ※ 録音を途中で中止した場合、それまでのデータが記録されます。
- ※ 録音データは“**[フォルダアイコン]** RIP_000”内に保存されます。
- ※ 違うディスクを録音してもすべて“**[フォルダアイコン]** RIP_000”内に保存されます。
パソコンでフォルダまたはTrack名を変えるか、曲名を入力してください。

8. “Start”にカーソルを合わせ **[決定]** を押す

録音が始まります。

カーソルを合わせて **[決定]** を押すと前のトラックが表示されます

CD RIP			
OPTIONS		TRACK	
Speed	Normal		track08 02:32
Bitrate		✓	track09 02:39
Create ID3	Yes		track10 02:36
Device	USB	✓	track11 02:31
		✓	track12 02:37
SUMMARY		✓	track13 02:29
Selected Track	9		
Selected time	21:16		
Start	Exit	Sel All	Sel None

Startにカーソルを合わせて **[決定]** を押す

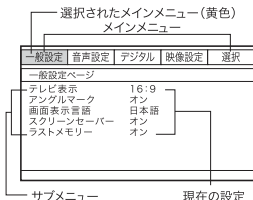
DVD 設定

- DVD設定では本製品にさまざまな設定をすることができます。
- 一度設定しますと、設定を変えるまでメモリに保存されます。

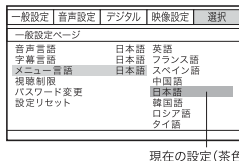
設定方法

1. 停止状態のとき を押す

設定画面が表示されます。




2. でメインメニューを選択し または を押す



3. でサブメニューを選択し を押す

設定メニューにカーソルが移動します。

-  を押して設定メニューにカーソルを移動することもできます。

4. で設定を選択する

選択したサブメニュー
(緑色のカーソル)


一般設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
一般設定ページ				
音声言語	日本語	英語		
字幕言語	日本語	フランス語		
メニュー言語	日本語	スペイン語		
視聴制限		中国語		
パスワード変更		日本語		
設定リセット		韓国語		
		ロシア語		
		タイ語		

現在の設定 (茶色のカーソル)

新しい設定 (緑色のカーソル)

5. を押す

※ 設定メニューによっては設定の方法が異なります。
それぞれの操作方法にしたがってください。

- 他にも設定するときは3.以下の操作を繰り返します。
- 他のメインメニューを設定するときは  を押し、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。

6. DVD設定を終了するときは を押す

DVD 設定

一般設定


設定メニュー	説明
テレビ表示	接続するテレビ画面の種類を設定します。 4:3/PS : 横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません。 4:3/LB : 横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。 16:9 : 横縦比16:9のワイド画面に設定されます。
アングルマーク	オンにすると、複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルマークを表示します。
画面表示言語	画面に表示される言語を設定します。 英語または日本語から選択します。
スクリーンセーバー	オンにするとモニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約5分経過するとロゴを画面上で動かします。
ラストメモリー	オンにするとDVD視聴時、停止または電源を切ったとき、ディスクの場所を記憶していて、次に電源を入れたときにそこから再生します。

音声設定

設定メニュー	説明
ダウンミックス	5.1チャンネル等マルチチャンネルで記録されたディスクの音声信号をフロント2チャンネルに変換させて再生します。 LT/RT : ダウンミックスモード ステレオ : 通常のステレオ

DVD 設定

デジタル









設定メニュー	説明
デュアルモノ	<p>ステレオのチャンネル数を設定します。</p> <p>ステレオ : 通常のステレオ</p> <p>モノラル左 : 左側の音のみ両側のスピーカーから出る</p> <p>モノラル右 : 右側の音のみ両側のスピーカーから出る</p> <p>ミックスモノラル : 左右ミックスのモノラル</p>
ダイナミック	<p>ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、ダイナミックレンジを設定します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> 

映像設定




設定メニュー	説明
シャープネス	<p>画面の鮮明度を設定します。</p> <p>高、中、低から選択します。</p>
明るさ	<p>明るさを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-16～+16です。</p>
コントラスト	<p>コントラストを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-16～+16です。</p>
彩度	<p>鮮やかさを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-9～+9です。</p>
色相	<p>色あいを調節します。</p> <p>◀ ▶ で調節して 決定 を押します。</p> <p>設定範囲は-9～+9です。</p>

DVD 設定

選択

設定メニュー	説明
音声言語	<p>音声言語を設定します。</p> <p>英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。</p> <p>※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)</p>
字幕言語	<p>字幕言語を設定します。</p> <p>英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。</p> <p>※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)</p>
メニュー言語	<p>ディスクメニューの言語を設定します。</p> <p>英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。</p> <p>※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)</p>
視聴制限	<p>子供に見せたくないソフトなどを制限する機能。ただし、この機能を備えたDVDディスクのみ有効です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1 KID SAFE : 子供に安心して見せられる ● 2 G : 保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画 ● 3 PG : 父兄・保護者同伴 ● 4 PG 13 : 13歳以下は親同伴 ● 5 PGR : 15歳以下は親同伴 ● 6 R : 17歳以下は親同伴 ● 7 NC 17 : 17歳未満は視聴禁止 ● 8 ADULT : 成人向けの内容 <ol style="list-style-type: none"> 1.   で設定を選択し  を押す パスワード入力画面が表示されます。 2. 数字ボタン  ～  でパスワードを入力 初期設定のパスワードは“888888”です。 黒色になり設定完了 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>パスワード入力(黄色) ※最後のパスワードは入力されません。</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <ol style="list-style-type: none"> 3.  を押して設定ページに戻る

DVD 設定

設定メニュー	説明
パスワード変更	<p>パスワードを設定、変更します。 視聴制限変更に必要なパスワードの変更ができます。</p> <p>● パスワード変更</p> <p>初期設定のパスワードは“888888”です。</p> <p>1. 数字ボタン 1 ~ 0/10 で旧パスワードを入力 初期設定のパスワードは“888888”です。</p> <p>パスワード入力欄(黄色)</p>  <p>2. 次に新パスワードを入力</p> <p>パスワード入力欄(緑色)</p>  <p>3. さらに再確認のために 新パスワードを再入力</p> <p>パスワード入力欄(緑色)</p>  <p>OKを押して設定完了</p> <p>4. 決定 を押して設定ページに戻る</p>
設定リセット	工場出荷時の状態に戻します。

外部機器の再生

⚠ 注意

- ※ 接続するときは本機および外部機器の電源を切ってください。
- ※ あらかじめ本機および外部機器の音量を小さくしてください。

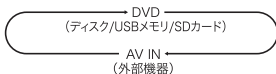
1. 外部機器を接続する

接続方法は17ページ参照

2. 本機および外部機器の電源を入れる

3. モード を押して“AV IN”に切り換える

押すたびに下記のように切り換えることができます。



4. 外部機器の再生をはじめる

5. 音量を調節する

本機および外部機器の音量を調節します。

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
修理を依頼される前に下表で確認してください。


● 電源

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none">・ ACアダプターが抜けている。・ ACアダプターが抜けかかっている。	<ul style="list-style-type: none">・ ACアダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。

● リモコン

症状	考えられる原因	対処方法
リモコンで操作ができない	<ul style="list-style-type: none">・ 電池の極性+/-が間違っている。	<ul style="list-style-type: none">・ 電池の極性+/-を確認し、正しく入れてください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 電池が消耗している。	<ul style="list-style-type: none">・ 新しい電池と交換してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていない。	<ul style="list-style-type: none">・ 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ リモコンの受光範囲を超えている。	<ul style="list-style-type: none">・ 受光範囲内で操作をしてください。

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクが入っていない。	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクを確認してください。
	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクが傷ついているか、汚れている。	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 機械部が結露状態になっていませんか。	<ul style="list-style-type: none">・ ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。
	<ul style="list-style-type: none">・ リージョンコードが合っていない。	<ul style="list-style-type: none">・ 本機では“2”または“ALL”以外には対応していません。
	<ul style="list-style-type: none">・ ファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクではありませんか。	<ul style="list-style-type: none">・ 本機ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。
	<ul style="list-style-type: none">・ 一時停止状態になっていませんか。	<ul style="list-style-type: none">・  を押してください。

故障かなと思ったら

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
ディスクが入っているのに、“ディスクを入れてください”と表示が出る	・ディスクが裏返しに入っている。	・レーベル面を上にして入れてください。
画像が出ない	・本機で再生できないディスクが入ってる。	・本機で再生できるディスクを入れてください。
画像が乱れる	・早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・これらの機能が使えないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ディスクに複数の言語が記録されていない。	・ディスクにより1つの言語だけのものがあります。

● 画像・音声ファイル

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・再生できるファイル形式で記録されていますか。	・ファイル形式を確かめてください。本機で再生できるファイル形式はMP3/WMA、JPEGファイルだけです。
	・USBメモリの容量が32GB、SDカードの容量が32GBを超えていませんか。	・本機で使えるUSBメモリは32GB以下、SDカードで32GB以下です。

※ MP3/WMA、JPEGファイルであっても、作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。

免責事項

- ※ 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■ DVD/CDについて

- ※ DVD、CDの使用から生じる傷や汚れに関して、当社は一切責任を負いません。

■ データについて

- ※ MP3/WMAファイルやJPEGファイルで大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。本機で使用するによって、万一何らかの不具合が生じた場合、データの損失や記録できなかったデータの補償、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ※ 誤った使い方をするとデータが破損・削除されることがあります。記録されたデータの破損・削除については、故障や損害の内容・原因に関わらず、当社は一切責任を負いません。

製品仕様

外部電源	専用ACアダプター 入力：AC100V 50/60Hz 0.65A 出力：DC12V≒1.5A DC12V アルカリ乾電池またはニッケル水素充電電池 8本(別売)
パネル	9型ワイドTFT液晶(回転式)
パネル解像度	800×480ピクセル
信号方式	NTSC / PAL
接続端子	AV出力ジャック(映像／音声)、φ3.5mmステレオミニヘッドホンジャック、 USBフラッシュメモリー端子、SDカードスロット、外部電源端子
連続再生時間	アルカリ乾電池：約3時間(弊社 2000mA×8本使用の場合)
使用動作環境	温度：5～35℃ 湿度：20～80%
スピーカー定格出力	1.5 W×2(r.m.s.)
外形寸法	幅251×高さ52×奥行183mm
質量	約780g(乾電池含まず)
付属品	専用ACアダプター、リモコン、車載用カバー、AV接続コード(RCA)、取扱説明書、保証書付

※アルカリ乾電池やニッケル水素充電電池での連続再生時間は目安であり、使用条件や使用する電池の種類、状況により異なります。ディスクの再生時間もあわせて確認し、本機をご利用ください。

※マンガン乾電池ではご使用になれません。

※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。また、取扱説明書のイラストが製品と一部異なる場合があります。

アフターサービス

- **本製品は家庭用です。**
業務用としては使用しないでください。
- **万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)**
- **高温に対するご注意**
直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。
- **保証書**
本製品には保証書が付いています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。
保証期間は お買上げ日より1年間です。
- **修理を依頼する時**
 - ※ **保証期間中は**
商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。
 - ※ **保証期間が過ぎている時は**
弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。
- **補修用性能部品の保有期間**
 - この9型ポータブルDVDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
 - 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **アフターサービスについてご不明の場合**
アフターサービスについてご不明の場合には、弊社またはお買上げの販売店にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせは

ティーズネットワークサポートセンター

フリーコール
0800-800-2576

〒399-4603
長野県上伊那郡箕輪町三日町 655

受付時間：10:00～17:00

月曜日～金曜日(土、祝祭日および弊社指定休業日を除く)

輸入者 **ティーズネットワーク 株式会社**

〒110-0005

東京都台東区上野 5-8-5 CP10ビル 4F